

< 取扱説明書 >

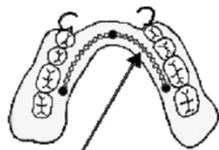
イソレジン・H

① ろう義歯作製

通法に従い、ろう義歯を作製します。

※補強線は、デンケン・ハイデンタル「補強芯」(網状)を使用してください。

《形状拡大》



② 埋没・脱ろう

《開リン法》及び《無開リン法》で義歯を埋没し、脱ろうを行いません。

③ 「レジンセップ」(レジン分離剤)の塗布

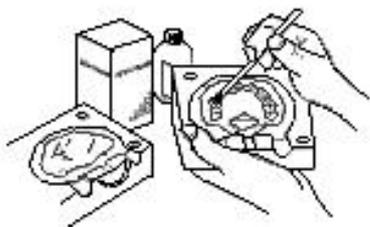
脱ろう後、「レジンセップ」(レジン分離剤)を塗布してください。

④ 「レジン・プライマー」の塗布

樹脂と人工歯を更に強固に接着する為、人工歯の基底部に「レジン・プライマー」を2～3回塗布してください。

《開リン法》

下図のように筆で「レジン・プライマー」を2～3回塗布してください。



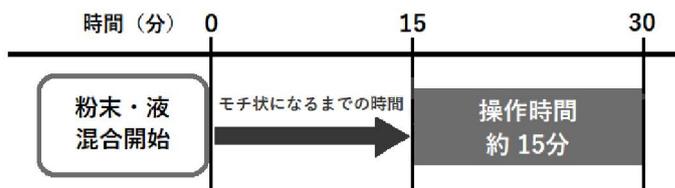
⑤ 粉末及び液の採取

標準混液比は重量比で粉 100g : 液 40.5g (43mL) です。混和器またはチャック袋に液を入れ、粉末をふりかけるように混和します。

⑥ 填入

約 15 分 (23°C) で餅状となり、填入ができます。通法により試圧、バリ除去を行い、重合を行いません。

室温 (23°C) 作業時

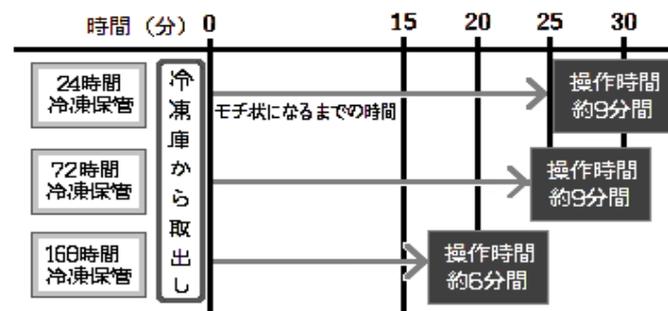


冷凍保管時

チャック袋に液と粉末を入れ砂状にし、冷凍庫 (-14°C) に入れて保管します。

23°Cの室温中に取り出してからの操作時間は冷凍保管した時間で変化するので下表を参考にしてください。

※結露によるトラブルを防ぐため、冷凍庫から取り出したチャック袋は室温になるまで開封しないでください。



⑦ 重合

《湿式重合法》

冷水から約 30 分で沸騰するように加熱してください。沸騰後約 25 分間保留して重合します。

⑧ 成形品の取出し

重合したフラスコを室温まで徐冷し、成形品を取出してください。

⑨ 研磨と保管

通法に従い研削・研磨し、表面を仕上げます。

完成した義歯は口腔内に装着するまで水中で保管します。